

### 福祉業界に求められるもの

先日4月28日に、ウエルジョブなごや所長梅村美紀氏を講師にお招きし、表題の研修会を開催しました。当日は、15名の参加でした。

講師からは、まずご自身の8年間の障害者事業に関わられた経験から、「福祉業界に求められるものと期待」についてお話がありました。企業開拓を通じて、「障害者雇用を進めようとする企業は、支援者を頼りにしている」事、そこには「障害者、高齢者を支える社会福祉法人や支援者への、高い尊敬と期待がある事」「そこに求められる姿には、より高いものがある」という事を実感されたと言います。しかし実際の場面では、企業と福祉で働く支援者の間には、「感覚のズレ」があり、その「ズレ」の修復が福祉側に求められるというところから、講演が始まりました。今回の講座は、テーマを「一から学ぶ名刺交換」としていましたが、初めてという事で、「みだしなみ、挨拶の仕方」等前提となる部分からお話いただきました。

今年度の、国の報酬改定では、就労継続事業に対する「地域連携活動・地域協働の視点」が特に求められることになりました。JOB みどりとしても、地域と連携して、新たな商品開発や販路拡大による工賃向上を目指す活動が出来ないかという構想があり、地域との連携は今後更に力を入れていきたいと考えているところです。また、福祉職員の常識・感覚は、企業社会においては通用しないという指摘は、率直に受け止めなければと思います。今回の講座を通し、改めて基本的なビジネスマナーについて学び、今後私たちの活動を広げる必須アイテム!として身につけなければと思います。

今後も第4弾まで講座を予定しています。どの回に参加されても、振り返りも行いますので、是非たくさんの方の皆さん、ご参加下さい。最後になりましたが、会場と、オンラインをつなぐ初めての研修会で、いろいろ不備がありましたこととお詫びいたします。

(下記の資料は、ウエルジョブなごや梅村さん提供の資料抜粋です)

#### 4. 企業訪問時のポイント

##### 名刺交換:

###### ⑤ 基本交換パターン(原則、先にお渡しする)



名刺を差し出す時:  
・社名と名前を名乗り、軽くお辞儀をする  
・名刺は胸の高さで持つ  
・両手で手渡す  
・名刺の向きは、相手が読める向き  
・自然な笑顔で、相手の目を見て  
・名前はフルネームが丁寧  
(読みにくい名前は、ゆっくりと)



名刺を受け取る時:  
・「頂戴いたします」と、両手で受け取る  
・相手の会社のロゴや、名前などに自分の指がかからないように受け取る  
・胸の高さより下げない  
・「〇〇様ですね。」  
・「本日は宜しくお願いたします」  
・受け取ったら、その場で軽く名刺を見る

#### 4. 企業訪問時のポイント

##### 名刺交換:

###### ⑥ 同時交換パターン



###### ⑦ 複数交換パターン



「スマイル」「スムーズ」「スマート」